

第 11 回理事会 議事録

支部理事会議報告		令和 7 年 1 月 24 日 (金) 15 時 00 分～15 時 35 分				会場：ブリランテ武蔵野 サファイア A			
支部長	荒川 大輔	○	副支部長	原島 好朗	○	山口恵美子	○	中嶋 禎	○
総	吉澤 澄子	○	原口 浩二	○	堀米 整	○	和泉 紀子	○	
経	町田 典昭	○	望月 厚子	○	井上 聖彦	○			
事	武智 正和	○	柴田 恵美	○	齋藤 竜造	○	伊佐 由美子	○	
厚	及川 浩一郎	○	木本 潤	○	根津 盛紀	△	前田 三香	●	
広	服部 明美	○	細沼 朱美	○	嶋村 正雄	○	鈴木 孝幸	○	
業	渡部 光広	○	浜 浩子	○	高柳 祥絵	○	恩田 淳子	○	
監事	水出 祐子	○	渡辺 佳哉	○					
顧問	石倉 正仁	公	鈴木 正剛	公					
協議事項 [次第参照]		出席○ 欠席× 遅刻△ 委任●							
1. 令和 6 年 12 月 事業報告 (事業部) 社会保険適用拡大、65 歳超雇用促進助成金研修会 2. 令和 7 年 1 月 事業報告 (広報部) シャロームおおみや 第 54 号 発行 3. 令和 7 年 3 月 事業計画 (事業部) 36 協定基礎研修会 4. 令和 7 年 3 月 事業計画 (事業部) 遺族年金・未支給年金実務基礎研修会 5. 令和 7 年 1 月 事業計画 (総務部) 賀詞交歓会 6. その他									
報告事項等概要									
1. 冒頭挨拶 (1)荒川支部長より、明けましておめでとうございます。今年は、改選期を迎え大変であるが、本年もよろしくお願ひしたい。本日は、理事会・定例会・賀詞交歓会・2 次会と忙しいがご協力いただきたいとの挨拶があった。 2. 県会報告 (1)堀米総務委員より、1 月 23 日に開催された県会選挙管理委員会より、次期県会会長に現会長の澤田裕二会長が無投票で当選したとの報告があった。 (2)及川厚生部長より、3 月 22 日に開催される県会ハイキングは筑波山へ行くことになっており、2 月に参加者募集をするので奮って参加願ひたいとの依頼があった。 (3)中嶋副支部長より、2 月 18 日に県会にて SRP2 の研修を連合会より 2 名の講師を招いて開催するので、奮って参加願ひたいとの依頼があった。 (4)荒川支部長より、県会が「働き方改革支援センター」の受託入札を行い、相談員として当支部より 13 名の指名を行った旨の報告があった。 3. 定期発送の確認 (1)該当の各部より 2 月の定期発送に同封する文章の説明があった。 4. 連絡・報告・確認事項 (1)荒川支部長より、県会に於いて 2 月 10 日に「ビジネスと人権」の研修会が開催されるので是非参加願ひたいとの連絡事項があった。 (2)山口副支部長より、本日の 2 次会参加者は、事前に経理部員の望月氏へ会費を支払って欲しい旨連絡があった。 (3)渡部業務開発部長より、12 月 21 日に当支部年金部会の研修が行われたとの報告があった。 5. 次回理事会 日時：令和 7 年 2 月 12 日 (水) 13 時 00 分より 会場：ソニック・シティ 会議室 906									

協議・審議事項概要

1. 事業報告（事業部）社会保険適用拡大、65歳超雇用促進助成金研修会【ハイブリット形式（会場+WEB）】
武智事業部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見の報告があり、成果として、丁寧な説明で我々の実務に役立つ内容であったとの報告があった。なお、配信費用の値上げ連絡が配信業者のノヴァキック社よりあった。この件に関し、荒川支部長から、昨今の物価高で費用値上げはこれからも続くと思われる。他支部の動向等鑑み、定例会の配信の必要性を次期から検討が必要ではとの問題提起があった。今年度の事業では、会員サービスの面から配信を継続することで、本事業報告は承認された。
2. 事業報告（広報部）シャロームおおみや 第54号 発行
服部広報部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、発行部数、事業の成果と課題、担当者所見の報告があり、成果として、事業間のスケジュールがタイトであったが予定通りに1月1日に発行できたこと、事業が多く紙面が充実したこと、当支部会員から原稿掲出に協力いただいたことの報告があった。特記事項として、現印刷会社より値上げの申し入れがあり、他の印刷会社を探していることの報告もあった。他の理事からは、他社見積等を早急にとって次回発行までに間に合わせて欲しいとの意見があり、本事業報告は承認された。
3. 事業計画（事業部）36協定基礎研修会【ハイブリット形式（会場+WEB）】
柴田事業副部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、研修内容と研修時間に問題がないかとの説明があった。他の理事から、役所ではなく、当支部会員が講師を務めるので内容の充実が図れるかとの疑問もあったが、事業部と講師で内容のすり合わせを行うとのことで、本事業計画は承認された。
4. 事業計画（事業部）遺族年金・未支給年金実務基礎研修会【ハイブリット形式（会場+WEB）】
武智事業部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、研修内容と研修時間に問題がないかとの説明があった。担当講師から一般的な内容となるとの追加説明があり、本事業計画は承認された。
5. 事業計画（総務部）賀詞交歓会【本日のスケジュール及び役割確認】
吉澤総務部長より、タイムスケジュール案、賀詞交歓会次第及び各理事の役割分担の最終確認を行った。
6. その他
特になし。

報告書確認者

報告書作成人

総務部 堀米 整